

白井大師 第23番 今井・東海寺跡

1 名称 (No.023) 〔大11：今井〕〔昭63：今井〕〔平08：東海寺〕〔平17：今井青年館〕

2 場所 白井市今井115 今井青年館

小名内・稲荷神社から道程約1,660m

GPS座標 35.833155592378475, 140.06042706106842

3 由緒

4 御堂

大師堂の中に丸彫の御大師様が2体あり。左の大きい石像は文政8年(1825年)、右のやや小さい石像は安政6年(1859年)の造立(白井町調査報告書)。お堂に御詠歌の額が2つあり、左の御詠歌は四国第61番香園寺の御詠歌なので、左の御大師様は東葛印旛大師第61番と考えられるが、右の額は文字が消えてしまい判読できない。

また、お堂の隣には行脚姿の弘法大師立像(石像)が1体あります。これは奉納者の御先祖様が文政10年(1827年)、明治38年(1905年)、昭和52年(1977年)などに四国八十八ヶ所を巡拝したことを記念して、平成3年に建立したもののようです。

5 境内

大師堂の隣に六地藏と弘法大師立像があり、奥に今井青年館、手前に消防団倉庫、敷地内には昔お寺があったことを偲ばせるたくさんの石造物があります。秋の銀杏の黄葉はきれいです。

6 写真 (2023.11撮影)



大師堂



御大師様 2体



御詠歌



行脚姿の弘法大師立像



御大師様 (左)



御大師様 (右)



今井青年館



六地藏と大師堂と弘法大師立像



入口付近の銀杏

7 情報

(1) 四国八十八ヶ所 第23番 御詠歌

皆人の 病みぬる年の 薬王寺 瑠璃の薬を 与えまませ
 高野山真言宗 医王山(いおうざん) 無量寿院 薬王寺(やくおうじ)
 本尊 薬師如来 (徳島県美波町)

(2) 四国八十八ヶ所 第61番 香園寺 御詠歌 (東葛印旛大師第61番)

後の世を 思へば詣れ 香園寺 止めて止まらぬ 白瀧の水
 真言宗 梅檀山(せんだんざん) 教王院 香園寺(こうおんじ)
 本尊 大日如来 (愛媛県西条市)

(3) 東海寺 (2011.06.15広報しろい「歴史のしずく」)

今井地区は、江戸時代の延宝元年(1673)に開かれた新田村です。(中略) 今井地区には、かつて東海寺という寺院がありました。「かつて」と書いたのは、残念ながら東海寺は今は廃寺となり、宗教法人名簿にもその名を見ることができないためです。東海寺のあった場所は、現在今井地区の集会所となっています。外観からはかつて寺院であったことをうかがい知ることはできませんが、敷地内には石造物や小祠などがあり、市内の他の地区にもある「村のお堂」的な景観を呈しています。(中略) 関連する資料では慶応2年(1866年)に東海寺の修復にかかる費用を捻出するため、寺が所有する土地を担保に5両2分を村内の有力者から借りたことを示す古文書(「畑地証文」)が地区の旧家に伝えられています。しかしながらこのほかは非常に少なく、創建年代や廃寺となった年代は不詳です。(中略) 近年、今井地区から郷土資料館に集会所で保管されていた資料が寄贈されました。資料のなかには地区に関連する資料に交じって、寺の廃寺後もしはらく入口に掲げられていた鰐口(文久4年・1864年)や、出羽三山などを参詣した記念に奉納された額(嘉永7年・1854年)といった東海寺に関連する資料が含まれていました。今後、これらの資料を整理分類して、謎の多い東海寺の歴史を少しでも明らかにしていきたいと考えています。(2011.06.15広報しろい「歴史のしずく」)

(4) 今井の桜

白井市北部の今井地区には「金山落し」と呼ばれる水路があります。これは、江戸時代に度重なる手賀沼の氾濫に対し、享保12年(1727)に排水路として整備されたものです。戦後の土地改良により、昭和32年から10年かけて今の桜の名所となりました。水路は昔ながらの川岸の風情がしっかりと残っています。水路の両側の土手に植えられた桜並木は約280本ほどに達します。花見の名所として知られ、春になると多くの見物客を集めています。(白井市HP)

(5) 今井の水塚 (白井市指定文化財)

水塚(みづか)とは河川や湖沼の氾濫から生活を守るために築かれた土盛りや、その上に建

てられた建造物を総称していいます。千葉県内では野田市や印西市など、大きな河川の下流域にみられます。市内には金山落として沿った低地に広がる今井地区にのみ11基が所在し、そのうち7基が市指定文化財に指定されています。現在、手賀沼は水門が整備されて氾濫が起こることはなくなりましたが、昭和13年と16年に起こった氾濫の際には、水が引くまで一時的な居住場所や家財道具を保管する場所として大きな威力を發揮しました。洪水に備えるために考え出された人々の工夫を示す貴重な文化財です。(白井市HP)

(6) 東海寺跡

この名称は、既に廃寺となっているものの、白井組合大師札所寺院部落（略称：平成8）には「東海寺」とあるので、「東海寺跡」としました。